

令和7年7月15日（火）

# 実行理事会だより（第4回）

福岡教育大学附属福岡小学校PTA

向暑の候、会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。さて、第4回実行理事会を7月15日（火）に行いましたので、内容をお知らせいたします。

## 1 PTA 会長から

夏休みの過ごし方の在り方について、ボランティアや自然とのふれあい等、家庭でのコミュニケーションの在り方を再度見直してみる夏休みにしてはどうか。また、夏休み後のあらつ大運動会、あらつフェスタと行事へのご協力をお願いのご挨拶をされました。

## 2 案件

各委員会より

- ・学級代表委員会…9月の学級懇談会に向けての準備、あらつ大運動会での協力要請について6年生の学代、副学代と卒業準備の打合せを行っていく。
- ・学習委員会…校内研修会の報告を行った。あらつフェスタの50円バザー実施に向けて準備を行っていく。夏季休業前に、保護者向け案内文書をミマモルメ発出していく。
- ・友愛委員会…卒業生の制服回収を行った。今後、在校生の制服回収や販売を行っていく。あらつフェスタの準備を進めている。
- ・ふじだな委員会…7月14日にふじだな広報を納品することができた。夏季休業前に配付する。広報誌発刊に関する反省についてまとめ、来年度に生かしていく。
- ・環境委員会…あらつ大運動会のPTA競技については大綱引きで決定し、準備を行っていく。参加者の募集については8月29日頃にミマモルメにて発出していただく予定。

## 3 学校から

教務主任より

- ・あらつフェスタの各専門委員会の企画書を基に、詳細の調整を行っていく。

研究部長より

- ・大分県から視察に来られた際に、チャレンジを参観してもらった。参観された先生方は、初めて会う方に自分の追究の目的と価値を語る子供の姿に感激されていた。
- ・学びの姿の相互参観、子供が子供同士で学習している様子を参観し合った。日々の生活創造活動等で培われた関わりが相互参観の中で学年に応じて見られることを意識する中での頑張りを見ることができた。
- ・異学年での活動が活発になっている。限られた時間や環境の中で子供たちが工夫して学校づくりに参画している姿が見られている。

教頭より

- ・大人が熱中、没頭する姿を子供たちに見せる一つの行事としての150周年記念行事の実施案を提案いただいた。
- ・150周年記念行事について、場所や参加者、内容、組織等の案を基にご意見をいただきたい。
- ・あらつ会理事会の内容について報告。今の教育現場の状況に応じて子供たちのために適切な運用をしていく。

## 4 校長挨拶

九附連が終わって間もなく150周年記念行事についても歩み初めていくが無理ない運営をしていきたい。子供たちの安全な環境を取り巻く課題が多く出てくるが、ひとつひとつ検討をしながら対策を講じていく。子供自身が、安全な学校環境をつくる工夫（階段の右側通行の印を打つ）を行っているように、私たちも工夫して安全な環境づくりに努めていく。

（文責 教務主任 藤）